

宮織のあゆみ '98



沖縄県土木建築部施設建築室

目次

1 特集 沖縄県立看護大学付属図書館新築工事	2
2 主要事例掲載	7
文化環境部	7
やんばる野生生物保護センター内部展示工事	
沖縄海岸国定公園高月山園地トイレ新築工事	
黒島ビクターセンター展示工事	
農林水産部	11
畜産試験場牧草採種実験室工事	
栽培漁業センター増設工事(親魚棟・魚類甲殻棟)	
土木建築部	12
中城湾港(安座真地区)遊歩道付帯地区新築工事	
名護中央公園展望台新築工事	
総合運動公園かりゆしセンター新築工事	
海軍壕ビクターセンター新築工事	
伊計平良川線ロードパーク建築工事(便所1及び便所2)	
パンナ公園Dゾーン休憩所新築工事	
県営上間第二市街地住宅建設工事	
伊良部第二団地建設工事	
県営城辺団地建設工事	
県営中城第二団地建設工事	
教育庁	20
コザ高校屋内運動場改築工事	
北部農林高校校舎改築工事	
浦添高校校舎改築工事	
美咲養護学校屋外便所新築工事	
中部農林高校水泳プール新築工事	
3 工事概要一覧表	22
4 事業・予算の流れ	29
5 工事費・工事件数の推移(過去5年間)	29

「営繕のあゆみ'98」の発刊にあたって

皆様には日頃より本県の営繕行政に多大なご理解とご支援、ご指導をいただき感謝申し上げます。

本県においてはこれまで、3次にわたる沖縄振興開発計画のもと社会資本の整備が図られてまいりました。平成4年度を初年度とする第3次沖縄振興開発計画では「世界に開かれた個性豊かで文化の薫り高い地域社会の形成を目指して、平和で活力に満ち潤いのある沖縄県を実現する」ことを目標に種々の施策が講じられ、着実に社会資本の整備が進展してまいりました。

21世紀を目前にした今日、急速な高齢化の進展、地球環境問題への意識の高まり、情報化の進展及びバブル経済崩壊後の経済の長期低迷等、社会経済を取り巻く状況は、著しく変化しております。

このような社会経済状況のなか、これまでも増して、公共施設の整備に当たっては、高度化・多様化するニーズに的確に対応していくことが求められております。

すなわち、災害に対する防災対策、高齢者・障害者への配慮、環境保全対策、施設の耐久性確保、地域や文化及び景観への配慮、さらにコストと品質のバランスへの配慮等について、企画、設計、工事の各段階できめこまやかな対応をとって参りたいと考えております。

本誌は、平成10年度に当室が関わり完成した公共建築物のデータを蓄積することにより、事業を評価しつつ今後の一助となることを期待するものであります。

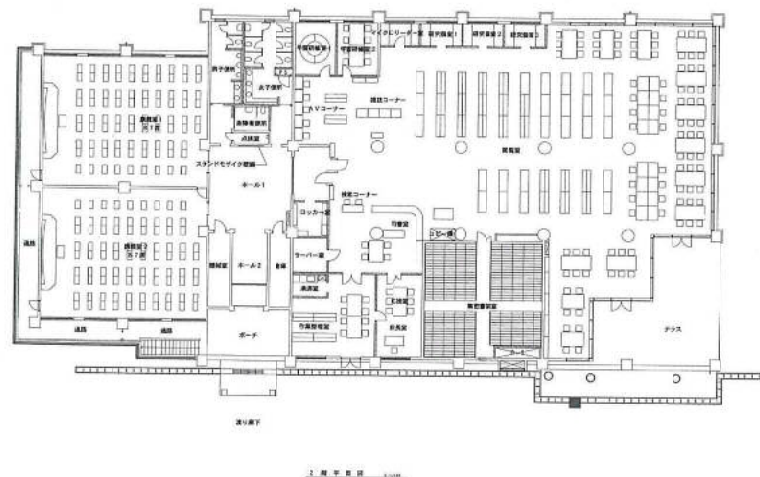
おわりに、これらの事業に関わりました関係各位と本誌の編集にあたりご協力頂きました方々に厚くお礼を申し上げ、発刊のあいさつといたします。

平成12年3月

沖縄県土木建築部施設建築室長

佐敷興昭

特集 沖縄県立看護大学付属図書館新築工事





中庭から見る



中庭から見る



入口付近から
散策路・中庭を見る

本施設は、沖縄県看護大学の付属図書館として建築されたものである。構造・規模としては、鉄筋コンクリート造2階建て、延べ面積2,968㎡となっている。

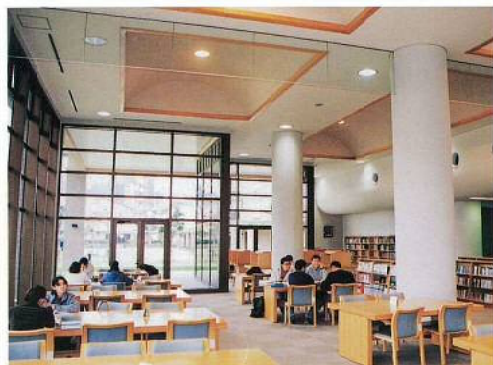
建物の1階部分には、収容台数50台の駐車場、機械室等があり、2階部分には、図書室、講義室が配置されている。

又、2階部分のエントランスは、本館（教育管理棟）と渡り廊下で連結されるよう計画されている。

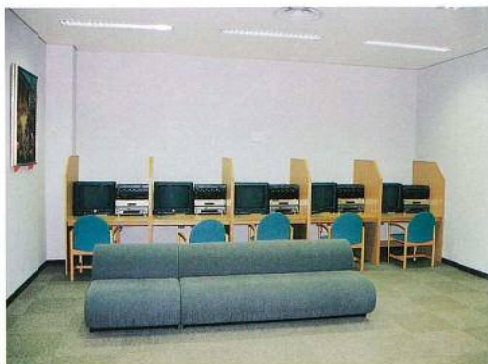
建物の外観は、既設建物との調和を計り、外壁に既設建物と同系色のタイルを用い、屋根は、生命、看護、慈愛をテーマとした緩やかな曲線の大屋根とし、さらにその大屋根を立面的に3段階に分割し、視覚的に変化を持たせた。



2階部分は、エントランスを挟んで左右に図書館、中講義室（約80席、2室）に分かれて配置されており、メインアプローチとなるエントランスホール正面壁面には、「命」をテーマとしたステンドモザイクの壁面があり、来館者を迎える。



エントランスホールに面する図書館部分には、閲覧室、学習研究室、AVコーナー、集密書架庫、館長室、事務室等が配置されている。本図書館の収蔵冊数は、およそ100,000冊であり、閲覧室は、建物北側に位置し、天井高を高く、さらに開口部を天井高さまで大きくとり、ゆったりとした明るい空間とした。



□建設データ

施設名称 沖縄県看護大学付属図書館
所在地 那覇市与儀196
用途地域 準住居・第1種中高層
主要用途 図書館
総工事費 559,116,000円

構造

鉄筋コンクリート造
基礎 セメントミルク注入埋込杭 PHC450

規模

地上2階 軒高10,500mm 最高高さ13,750mm
敷地面積 16,033.000㎡
建築面積 1,656.060㎡
延床面積 2,968.000㎡

工程

実施設計 H8.11.19～H9.3.31
工事期間 H9.9.17～H10.6.30

設計

(株)盛設計 (有)汎設計工房JV

施工

建築1工区 南洋土建(株)
建築2工区 八重山興業
電気 石川電気工事(株)
空調1工区 (株)永山組
空調2工区 (株)広設備工業
衛生 南西空調設備(株)

外部仕上

屋根: コンクリート打ち木こて押さえ重ねカワラ
外壁: 磁器質2丁掛タイル
開口部: アルミサッシ

内部仕上

ホール1・2
床: 300角特殊ビニル床タイル
壁: コンクリート打ち放しMP腰下ES
天井: 厚9.5石膏ボード下地厚9化粧石膏ボード

講義室1・2
床: ビニル床シート
壁: コンクリート打ち放しMP
天井: 厚9.5石膏ボード下地厚9化粧石膏ボード

学習研修室1・2
床: カーベット
壁: 厚12石膏ボード下地一部コンクリート打ち放しMP
天井: 厚9.5石膏ボード下地厚9化粧石膏ボード

館長・応接室
床: カーベット
壁: 厚12石膏ボード下地一部コンクリート打ち放しMP
天井: 厚9.5石膏ボード下地厚9化粧石膏ボード

閲覧室
床: カーベット
壁: 厚12石膏ボード下地一部コンクリート打ち放しMP

便所
床: 50角磁器タイル
壁: 100角タイル一部モルタル下地EP
天井: 厚6ケイ酸カルシウムVP

設備

電灯: 一般照明Hf使用、高天井照明マルチハコゲン灯使用、コンセントは一般型使用
空調: ビルマルチエアコン方式(ガス式)一部エアコン
排水: 雨タンク方式
消化: 1F駐車場泡消火設備
2F屋内消火栓設備



《展示の企画コンセプト》

- やんばるの森が奏でるハーモニー
Harmony:キョウエン【饗宴・鏡演・協演・共演・供宴】

今回の展示設計にあたってふまえるべき点は、展示環境のデザインがその情報の表現において一元的な解答を断定するといった親切さに終始してはならないという点に集約される。

展示が表現できる情報はあくまでも糸口としての表層的なものに過ぎず、例えばそれは、“音楽の楽譜”のようなものだと考える。

楽譜が表現していることはわずかであるが、それを読みとる演奏者によって解釈は異なり、それぞれに独自の音楽が生まれてくる関係と似ていると考える。

楽譜を読んで解釈するところに創造力が培われる。この楽譜と演奏の関係のように、展示環境と運営の関係を考慮した展示というしくみづくりを目指す。

名称：やんばる野生生物保護センター内部展示工事
所在地：国頭村
工期：H10.9.11～H11.3.25
構造：—
延面積：—
総工事費：123,106千円



《展示の全体のテーマ》
やんばる。水系をたどる旅。季節をめぐる旅。

やんばるの森には、森と一言でくくるにはあまりに多くの局面や事象が存在している。そこに暮らす生き物たちもまた、それぞれの特性に応じた独自の営みを培っている。それは地球環境の上で暮らす生命という一個体であるわれわれ人間も、森とともに歩むという意味において例外ではない。個々の生き物たちがもつ学術的情報を展示として取り上げるとはもちろんのこと、むしろ重要なのは、それぞれの生き物どうしがもつ関係性であると考えられる。この関係性をひもとくことによって森の生態系といった全体像が浮き彫りになり、そこに人間の英知を越えた圧倒的な多様さを感じられたら、それらの情報にふれる子供達にとって、興味の糸口としての展示は成立し得ると考える。展示はあくまでもきっかけづくりである。ここではヒトも環境も生き物たちも同列に扱う中で、やんばるの森を水系と言う軸線によってたどりながら、森という全体像が育む関係性を見いだしてゆくといった、展示を通じた体験の中に、生命としての知恵をみつけ、季節を感じ、営みというドラマを想像する、知覚によってフィールドワークする展示環境づくりを目指して、これを展示設計の理念とする。

展示のテーマ 1
やんばるの森が育む生命たちの関係

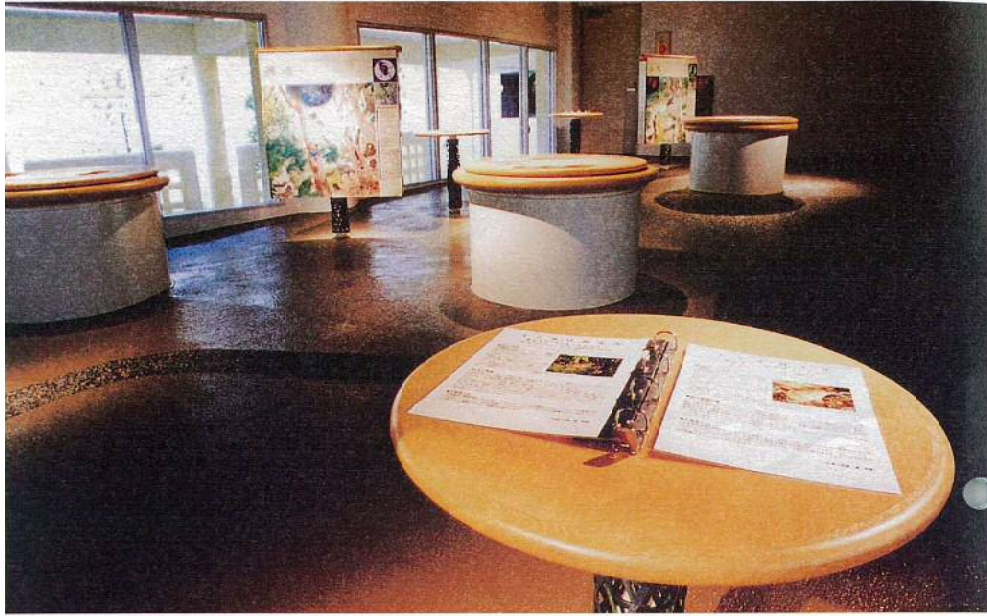
生命の宝庫と例えられるやんばるの森に暮らす多様な生き物たちを取り上げ、そこに生命として培った営みの知恵を発見することをねらいとする。それらの生態系の断片的な情報を紡いでゆくことによって、多次元に存在する生き物たちの関係性があらわれるしくみをつくります。

展示のテーマ 2
やんばるの森と人々の営み

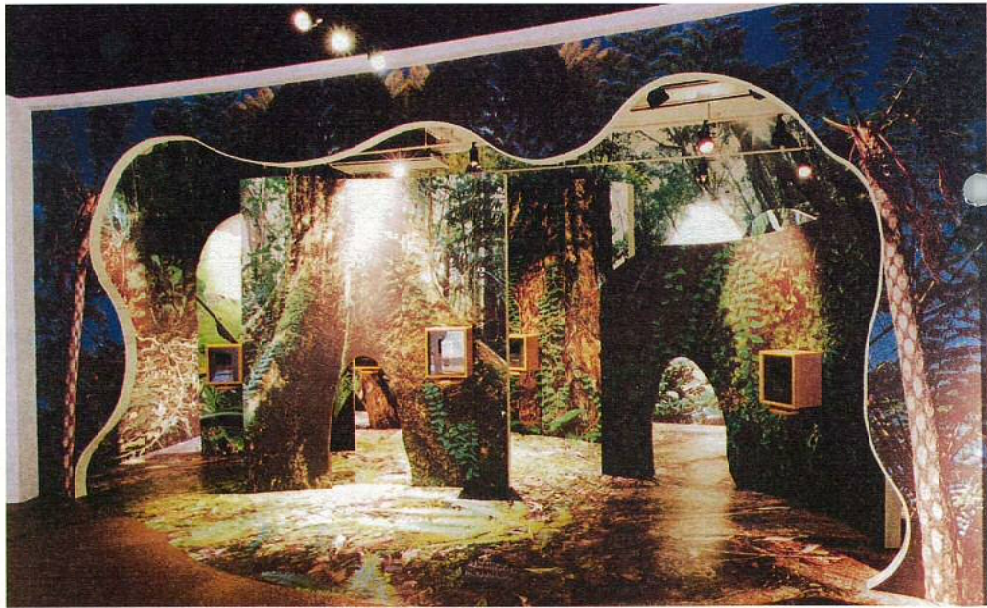
森という全体像に対して様々な局面で関わり持ってきた、人々の暮らしやおこなひを取り上げながら、季節や風土が浮き彫りになるような営みの知恵を検証することをねらいとする。

また、人間がつくりだした文明という利便性が、自然環境とその生態系におよぼす影響を多角的に検証し、来館者に疑問を投げかける場づくりを試みる。

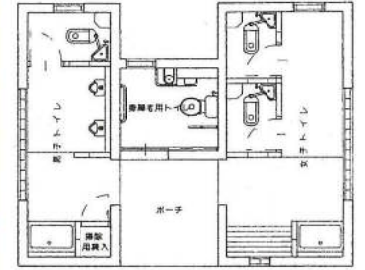




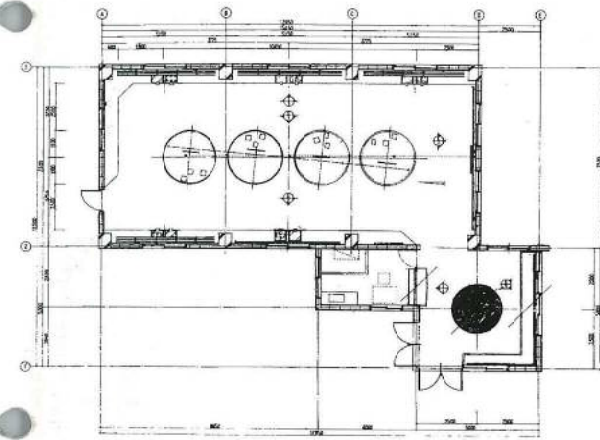
ユニット展示
(水系をたどる旅 エリア：源流・山地)



やんばるの森の劇場
(水系をたどる旅～ジオラマトレイル)



名称：沖縄海岸国定公園高月
山園地トイレ新築工事
所在地：座間味村
工期：H10.12.3～H11.3.31
構造：R C造(地上1階建)
延面積：35.48㎡
総工事費：35,018千円



名称：黒島ビジターセンター
展示工事
所在地：竹富町
工期：H10.10.1～H11.3.25
総工事費：47,670千円

